



# ★輝く栗東人

## 栗東をSLのまちに



**西村 正男さん (笠川・79歳)**  
元国鉄職員。シルバーの会員だった時に「自分たちの手でSLを守り続けていこう」と旧国鉄OBらと有志を募り、平成21年に手原SL同好会を発足。同会会長。毎月第3日曜日に集まり、ペンキを塗るなど定期的に手入れを行い、D51型蒸気機関車の保存と魅力発信に取り組む。

手原駅近くの稲荷(SL)公園に設置されている蒸気機関車「D51型403号機」、通称「デゴイチ」。「頭文字のDは4つの動輪を表し、これはD51形式の車両で403番目に製造されたものです」と目を輝かせながら語る西村さん。手原駅の開業50周年を記念して、旧国鉄が当時の栗東町に貸与し、昭和48年、現在の場所に移されました。

今年手原駅開業100周年の大きな節目を迎えます。SLを愛してやまない西村さんに話を聞きました。

**■関われば関わるほどSLが好きに**  
当初は頼まれて活動していましたが、手入れをしていくうちに車両に愛着を持つようになりまし。このデゴイチが引っ張る列車

**■栗東の遺産として守り伝える**  
11月の手原駅開業100周年に向け、メンバーとともに修理や塗装など定期的に手入れを続けてきました。県内でSLが見れるのは、実は栗東市を含め3か所だけ。貴重な遺産として広く多くの人に知っていただきたいです。今後とも丁寧に管理し、市民

に車掌として乗務したこともあり、懐かしくて放っておけなくなっていました。栗東は「馬のまち」で有名ですが、以前新聞記者から「栗東はSLのまちでもあるんですね」と言われたことも大きな転機となり、「もっと大事にしていきたい」という思いが強くなりました。



操作用のハンドルやメーター 昭和48年に廃車となるまで34年間草津線などが当時のまま残る「デゴイチ」200万キロ以上も走り抜けたD51型403号機の運転室

「鉄道イベントの開催や、地域の歴史を学ぶ学校の教材としてもSLを活用してもらえれば」と期待を語る西村さんですが、実はもう一つ大きな夢があります。

それは、このSLのピストンを動かす、汽笛を鳴らすこと…。

西村さんの新たな挑戦はまだまだ続きます。

が愛着を感じる財産として未来へと残したい。栗東の地域資源を守り、SLを知らない世代にも発信していきたいです。

### 有料広告 募集中

広報りっとうに 広告を出しませんか？

「広報りっとう」は市内約27000戸に毎月直接配布しています。お店や、教室などのPRにお役立てください。

広告料(1号1枠) 本文30,000円  
お知らせ版20,000円(制作料を含みます)

規格 縦55mm×横85mm、モノクロ  
※詳細と空き状況は、市HPでご確認ください

問合せ…秘書広報課 TEL551-0641 FAX553-1280

### 市民公開講座

定員 先着200名 参加費無料(事前申し込み不要)

## 膝関節の痛みに対する新しい治療法

膝関節を温存する手術

期日 12月17日(土) 14:00~15:00 (開講:13:30)

講師 済生会滋賀県病院 整形外科主任部長代行 平岡 延之 先生  
済生会滋賀県病院 膝スポーツ整形外科部長 大宝 英悟 先生

会場 栗東芸術文化会館SAKIRA(さくら) 中ホール

問い合わせ窓口 済生会滋賀県病院経営企画課広報企画室 TEL:077-552-1221 (代)

共催: 済生会滋賀県病院 / オリンパステルモバイオマテリアル株式会社 後援: 草津栗東医師会

広告欄



人口データ  
10月1日現在

- ・人口 70,439人(-26)
- ・男 35,075人
- ・女 35,364人
- ・世帯 29,386世帯(-10)
- ※( ) 前月比